



人間生活工学研究センター

人間生活工学による製品認証

平成23年6月9日

山村 彰

(人間生活工学による製品認証研究会 主査)

【乗馬フィットネス機器】

- ・乗馬療法を科学して生まれた



【車いす用クッション】

- ・心地よい安定した座位を保ち、
体圧を分散します。



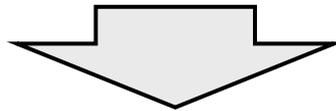
【メンズシェーバー】

- ・スリムで手に馴染む、
エルゴカーブデザイン

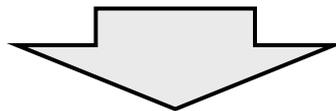


「人にやさしい製品」の明確な基準がない

メーカー： 自社独自の基準では、生活者への訴求力が不足
生活者： 製品の選択に迷う



『人間生活工学にもとづく設計・評価を経た製品であることを、
生活者にわかり易く伝えたい』



人間生活工学による製品認証制度

持続可能な制度であるために…

メーカー

適正なコスト負担
(費用、手間)



製品ごとの機能・性能の
認証ではなく、
設計プロセスの認証

生活者

製品の特長・効果や
そのエビデンスが見えないと
消費行動が変わらない



カスタマー
コミュニケーション

補足資料

【目的】

人間生活工学による製品認証制度の構築に向けた調査研究

- ・グローバルな動き (ISO) への対応
- ・国内でのHQLフォーラム標準策定

【活動内容】

産総研 持丸先生を中心に、

産総研 倉片先生、日本女子大 佐川先生のご指導の下、

- ・ISO/ TC159における設計プロセス標準(案)の分析と対応
- ・HQL「人間生活工学による製品認証」ガイドラインの策定と製品認証制度の立上げ支援

HQL 製品認証研究会に、是非ご参加・ご協力を！

